

社会資本総合整備計画（第3回変更）

あ く ね ちゅうしんし が い ち ち く
阿久根中心市街地地区

平成26年3月19日

平成28年 1月 4日（第1回変更）

平成28年12月12日（第2回変更）

平成30年 3月 9日（第3回変更）

鹿児島県阿久根市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金 記載例)

平成30年3月9日

計画の名称	阿久根市「うみ・まち・にぎわい」再生整備計画										重点配分対象の該当																																																					
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)			交付対象	鹿児島県 阿久根市																																																											
計画の目標	<p>阿久根中心市街地地区は、阿久根市の中心市街地に位置し、市役所や市民会館など多くの公共施設が立地し、3つの商店街が広がっているものの空洞化が進んでいる。</p> <p>また、地区内の中央部に位置する阿久根漁港旧港においても、市場機能が北部の新港に移転し、今後の利活用が課題となっている。</p> <p>一方、肥薩おれんじ鉄道阿久根駅においては、駅舎の再整備が進められており、駅や旧港、市民会館等の拠点整備とあわせて拠点間をつなぐまちなかの整備が連携した回遊性の高い都市基盤の再整備が求められている。</p> <p>そこで、まちのにぎわいと交流の拠点づくりや地域の特色を生かした回遊性の高いまちづくり等の都市再生整備と地域協働によるまちづくりの取組を一体的に進めることにより、にぎわいと交流を創出し地域の振興を図る。</p>																																																															
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 市民交流センター (仮称) の入場者数を43,226人/年 (H24) から53,892人/年 (H30) に増加 中心市街地地区における観光行事イベントの来場者数を68,051人/年 (H24) から100,000人/年 (H30) に増加 																																																															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td colspan="10"></td> <td colspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td colspan="10"></td> <td>当初現況値 (H26当初)</td> <td>中間目標値 (H28末)</td> <td>最終目標値 (H30末)</td> </tr> <tr> <td colspan="10">既存の市民会館及び今後整備する市民交流センター (仮称) の入場者数を調査する。</td> <td>43,226人</td> <td>45,000人</td> <td>53,892人</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">中心市街地地区で年間に開催される観光行事イベントの来場者数を調査する。</td> <td>68,051人</td> <td>84,000人</td> <td>100,000人</td> </tr> </table>																					定量的指標の現況値及び目標値		備考											当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	既存の市民会館及び今後整備する市民交流センター (仮称) の入場者数を調査する。										43,226人	45,000人	53,892人		中心市街地地区で年間に開催される観光行事イベントの来場者数を調査する。										68,051人	84,000人	100,000人
										定量的指標の現況値及び目標値		備考																																																				
										当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H30末)																																																			
既存の市民会館及び今後整備する市民交流センター (仮称) の入場者数を調査する。										43,226人	45,000人	53,892人																																																				
中心市街地地区で年間に開催される観光行事イベントの来場者数を調査する。										68,051人	84,000人	100,000人																																																				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,793.5百万円	A	1,793.5百万円	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																																																				
交付対象事業																																																																
A 基幹事業																																																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																															
1-A-1	都市再生	一般	阿久根市	直接	阿久根市	阿久根中心市街地地区都市再生整備計画事業	143ha	阿久根市	H26	H27	H28	H29	H30	1,793.5																																																		
													合計	1,793.5																																																		
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																																																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																															
									H26	H27	H28	H29	H30	0																																																		
													合計	0																																																		
C 効果促進事業 (該当なし)																																																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																																																	
									H26	H27	H28	H29	H30	0																																																		
													合計	0																																																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																																				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)																																																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																																																	
									H26	H27	H28	H29	H30	0																																																		
													合計	0																																																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																																				

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	9.6	13.2	353.5	223.4	
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	
交付額 (c=a+b)	9.6	13.2	353.5	223.4	
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	7.8	336.0	
支払済額 (e)	9.6	5.4	25.3	346.5	
翌年度繰越額 (f)	0.0	7.8	336.0	212.9	
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

